

職業講話（第三小学校）

と き	令和2年12月4日（金）13:25～14:10
と ころ	沼津市立第三小学校 教室
対 象	6年生（75人）
内 容	それぞれの場で実際に活躍なさっている方々のお話を聞くことにより、働くことの意義や職業観を学ぶとともに、意欲的に仕事に取り組む姿勢を感じ取り、自分の将来について考える機会とする。また、一人ひとりの個性や能力を十分に発揮することが大切であるということに気づくことを目指し、男女共同参画推進事業所（3社）による職業講話を行いました。



【沼津警察署の方】

交番のおまわりさんで女の人を見たことがありますか？実は女の人もありますよ。沼津市では、痴漢や盗撮等の犯罪に合った女性が、事情を相談しやすい女性警察官の需要が高くなっています。それくらい女性が被害にあたる事件が多いということです。女性の警察官がすぐにかかけられるように、パトカーに乗って見回りをする警察も24人中3人が女性と沼津でも増えました。これは他の地区でも珍しい多さです。（大体他の市町では1名程度）



【看護師の方】

私は病院の集中治療室というところで働いています。管に繋がれた寝たきりの患者さんを相手する機会が多いです。22人のチームで働いていますが、4人は男性の看護師です。男性の患者さんが暴れる時は、抑えてあげる必要があるのですが、男性看護師がいるととても助かります。看護師になりたいと思ってから実際になるまでは、勉強が必要だったり、壁を感じることもありましたが、今となっては、あの時頑張ったよかったと自分を褒めたいです。



【保育士の方】

保育士はこどもの年齢に応じた遊びを考えて準備を行い提供したり、保護者の代わりに「約束」を教えることをしたり、保護者の悩みを聞いたり、様々な仕事を行っています。女性が多いと思うかもしれませんが、性別関係なく活躍できる職業なので、男性の保育士もいます。男性保育士は女性保育士だと「少し危ないかな？」と思ったことも、「やってごらん」と、しっかり身体で受け止めてあげて、男の子たちの気持ちに一段と寄り添うことができます。

子どもたちの感想

【沼津警察署】

- 女性の警察官が少ないのが意外でした。テレビでは女性の警察もよく見るのですが、1割しかいないというのも大変だなと感じました。
- 女性の警察官がいることで、女性被害を受けた人に寄り添えるところが良いなと思いました。

【看護師】

- 男性看護師もいるなんて初めて知りました。
- 女性というイメージが強かったけれど、力仕事が多くて男性の力も必要なんだと感じました。
- 男性看護師とも協力合っているのがいいですね。

【保育士】

- ぼくは、「子育ては難しい」と思っていて、話を聞いて簡単じゃないと思いました。でも、苦労と楽しさがあった、やってみたいなと思いました。
- 男性の保育士が10人に1人の割合はとて少ないと思いました。